

『みんなの平和・みんなの幸せ』

6年生は、11月12日・13日に広島方面へ修学旅行に行ってきました。平和記念公園や原爆資料館の見学、また戦争を体験された方のお話を聞くことで、かがやきの時間に学習したことをさらに深めたり、新しい疑問を持ったりと、とても充実した時間を過ごすことができました。修学旅行を通して学んだことをわんぱく班ごとにまとめ、12月14日、全校のみんなへ向けて平和学習報告集会を行いました。



1日目は、平和学習を真剣に行いました。原爆の子の像の前で平和への誓いをし、全校のみんなに折ってもらったツルをささげました。平和な世界になりますように…と改めて強く願いました。被爆体験講話では、パク先生から、戦争中の生活の様子や原爆投下後のヒロシマについてのお話を聞きました。原爆で亡くなった人だけでなく、生きぬいてこられた人たちも辛く悲しい思いをしていたことを、改めて感じました。その後、平和公園内や資料館をわんぱく班ごとに見学しました。また、爆心地に近い袋町小学校でも貴重なお話を聞かせていただきました。小学校にいるだけでは学べなかったことを、たくさん知ることができました。





夜は旅館で学習会をひらき、ヒロシマで学んだことや感じたことをまとめました。初めて知ったことをみんなと共有しながら集中してまとめる姿に、学習の深さを感じました。戦争や原爆が、いかに無意味で、平和がどれだけ大切なことか、ヒロシマへ実際に訪れたことで、改めて感じることができました。

2日目は、フェリーで宮島方面へ行きました。船旅は短い時間でしたが、とっても楽しそうでした！厳島神社では、鳥居の大きさと海の中に鳥居が建っていることに大興奮の子どもたち！歴史で習った平清盛ゆかりの地だと聞き、興味深々の子もいました。宮島水族館では、めずらしい魚や広島名物のカキの養殖も見ることができました。水族館を満喫した後は、みんなお楽しみのおみやげタイム！限られたおこづかいでしたが、友だちとのお買い物を楽しんでいました。また、広島でしか味わえない「あげもみじ」や「もみじソフト」「焼きガキ」などをとびきりの笑顔でいただいている子もいました。



12月14日、全校のみんなに向けて平和学習報告集会を行いました。また6年生全員で「祈り」という劇をしました。原爆後遺症で苦しみ、亡くなられた佐々木禎子さんをモデルに作られたお話です。全校の皆さんに禎子さんの悲しみや苦しみが伝わるように、一生懸命演じ、歌いました。

次に修学旅行で学んだことや自分たちが感じたことをわんぱく班ごとに新聞にしてを発表しました。一人一人が戦争や平和と真剣に向き合い、自分の考えをしっかりと伝えてくれました。